

実施年度	実施主体	対象獣種	取組内容			
			捕獲	追払	点検	他
R7～R9	石川県	イノシシ、シカ、サル	◎	－	－	－

現状・課題

現在、イノシシ・シカの捕獲対策や、サルの捕獲・追払い活動を実施しているが、対策を行う農業者・捕獲者の高齢化が進んでおり、少人数でも効果的に実施できる対策が求められている。

一方で、近年若手の捕獲者が増加しており、捕獲対策に携わっているものの、非農業者が多く、農地周辺に設置するわなの見回り等が負担となっている。

事業概要

- ・捕獲通知機器とセンサーカメラによる、捕獲の効率化・見回りの省力化
- ・ドローンを活用した、捕獲活動効率化等の実証
- ・ICT捕獲檻を活用した、サルの群れ捕獲の実証

活用機器※交付金活用外の機器を含む

- ・センサーカメラ
- ・捕獲通知機器
- ・ドローン
- ・ICT捕獲檻（遠隔捕獲）

モデル地区の普及範囲

- ・県内

【イメージ】

■ 鳥獣わな作動通知装置

- ・わなの作動をメール等で通知
- ・わな稼働率の向上・省力化



■ 鳥獣わな監視装置

- ・自動撮影画像、動画がクラウドにアップされ、遠隔確認が可能



■ ドローンを使った捕獲の効率化

- ・イノシシ、シカ等の生息調査、捕獲活動にドローンを活用し、捕獲活動を効率化



■ 効率的なサル対策に向けた検証

- ・ICT捕獲檻によるニホンザル排除群を対象とした全頭捕獲の実施



ICT機器を活用し実施隊・捕獲隊のスマート化を推進